



令和7年度
南あわじ市の
教育方針

南あわじ市教育委員会
南あわじ市・洲本市小中学校組合教育委員会

学ぶ楽しさ 日本一

年齢にかかわらず、興味・関心があることに触れる経験は、毎日の暮らしを彩りのあるものにします。

南あわじ市では、すべての市民が生涯を通じてどんなときでも楽しく学ぶ機会を持ち、心豊かな日々を送れるよう多くの学びの場を整えていきます。

そして、市民の学びの「活気=いぶき」が、地域社会全体の活性化へつながり、「学ぶ楽しさ」であふれるまちをめざします。



生涯を通して、学びのいぶきがみなぎるまちづくり



学ぶ楽しさとは 好きこそものの上手なれ

学ぶ楽しさ



学びの開花

学ぶ楽しさを実感することでさらなる学びへつながるとともに、人生が豊かになる。

ある物事に興味を持ち、自分で調べたり、上手な人を見習ったり、周りの人と一緒に切磋琢磨したりといった、何かに「没頭」することから「学ぶ楽しさ」が生まれます。

成長・自立



学びの発展

学んだことを人に教えたり地域に還元する。

その中で「発見」があり「感動」が生まれ、それを繰り返しながら、知識を得て、自らが成長していく方法を習得していきます。

感動



学びの向上

学びの中から心が動かされる。新たな発見や次の学びの意欲となる。

そして、これらの経験を応用することで「自立」した学びとなり、もっと多くのことを吸収できるようになると、さらなる「学ぶ楽しさ」へつながっていきます。

没頭

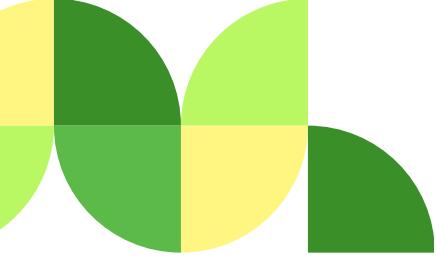


学びの芽吹き

好きなことを見つけ、夢中になって学ぶ。

『学ぶ楽しさの木』の成長





施策体系

基本方針 1

予測困難な時代を
生き抜く力を育む
教育の推進

1. 「確かな学力」の育成
 2. 「豊かな心」の育成
 3. 「健やかな体」の育成
 4. 社会的自立に必要な資質・能力
・態度の育成
 5. 特別支援教育の推進
 6. 幼児期の教育の充実
 7. 人生100年を通じた学びの推進
-

1. 多様性の尊重と包摂性のある
教育の推進
2. 学校・家庭・地域の協働に
による豊かな学びの推進
3. 子どもの育ちを社会全体で
支える取組の推進
4. 安心・安全の確保

基本方針 2

自分らしく
安心して過ごせる
学校・家庭・
地域等の構築

基本方針 3

安心・安全で
質の高い学びを
実現する教育環境
の整備・充実

1. 教育DXの実現に向けた教育の
情報化の推進
2. 修学環境の整備・充実
3. 教職員の資質・能力の向上
4. 学校の組織力の向上
5. 生涯学習環境の整備・充実





市民に実感してほしい 7つの学ぶ楽しさ



新たな気づきや学びを得る楽しさ



困難なことにもチャレンジする
楽しさ



考え工夫し、想像する楽しさ



仲間と協働し、やり遂げる楽しさ



思いや考えを表現する楽しさ



本物に触れる楽しさ



ふるさとを知り、
ふるさとに関わる楽しさ

学ぶ楽しさ日本一に向けての 主な取組



知恵溢れ、ふるさとを大切にする人づくり 「ふるさと創造学習」

南あわじ市が世界に誇る淡路人形淨瑠璃を題材として、小中学校の9年間を通して各学年で重点的に育成したい資質・能力の達成レベルを設定し、南あわじっ子につけたい力を授業を通して進めています。



「読み解く力」、理解のその先へ

読み解く力を育むことで、情報を自分なりに分析し、意見を持つことができるようになり、言語能力の育成にもつながります。読み解く力の「下支え」となる学習環境整備として、学校司書と図書担当及び市立図書館の連携による読書活動を推進します。



「改革」でめざす学び続ける子の育成

これから時代に求められる資質・能力を身に付け、生涯にわたって「能動的に学び続ける子」の育成を図るため、主体性、コミュニケーション能力を高めて子ども全員が活躍できる授業改革と校務改革を一つのパッケージとして実施していきます。



学びを変え、学校を変える「スクールイノベーション」

学力向上、ICT教育の推進、特別支援教育の推進、いじめ・不登校問題への対応など、学校が抱える様々な課題に対し、各校が独自の切り口で主体的に課題解決を図り、「学ぶ楽しさ」を追求する授業や行事、取組等を展開することで特色ある学校づくりを推進するとともに、教育DXを通じて授業改革、校務改革を図ります。

なりたい自分を見つける「アフタースクール」

小学生を対象に、遊びを通じた多種多様な体験プログラムを実施することで「なりたい自分を見つける」機会を作り、子どもたちの自主性、積極性、コミュニケーション能力を育むとともに、地域住民が子どもたちに関わることで、自ら成長し、活躍できる場を創出します。



市民が集い、学び合う拠点「みんなの公民館」

地域の生涯学習の拠点として、市民の健康・スポーツ・文化芸術など、様々な学びを支える場となるとともに、地域住民の学び合いや、主体的な学びの支援に取り組みます。また、身近な公共の拠点として活動を広げていきます。



市民に開かれた「図書館づくり」

子どもから高齢者までの多世代が集う市民の生涯学習の場となるよう、開かれた図書館づくりを市民とともに進めています。読みたい、調べたい、学びたいという市民を応援する環境や仕組みづくりを進めるとともに、学校と市全体で読書活動を推進します。



学びで彩る人生100年時代「生涯学習」

市民一人一人が生涯にわたって、必要な時に必要な学びを通じ、それぞれの幸せや生きがいを感じるとともに、質の高い学習機会の提供に取り組みます。また、文化・スポーツ活動の活性化を図ります。





令和7年度
南あわじ市の教育方針

南あわじ市教育委員会
南あわじ市・洲本市小中学校組合教育委員会

